

令和五年「蓮見の会」俳句投句入賞作品

【特選】

真盛りの蓮華一本亡き人に

佐藤 尚美

花蓮田背に覚えある声届く

浜子 美作子

陽の陰に水玉光る蓮浮葉

中島 正紘

水郷の恵みふふみて蓮蕾

いとう みきこ

蓮池の真昼の風のにほひかな

川上 もと子

いにしえの色つたえゆく赤蓮田

恒川 真弓

夢芝居輪中の郷の舞妃蓮

鈴木 健二

咲きおえて佛華となりし蓮の花

小林 桂子

真宗の悲運に添ひし紅の蓮

吉川 邦昭

清浄が姿まといば蓮の花

神戸 晴香

【入選】

蓮大葉ふわりふわりと風を呼ぶ

大内 浪子

青空に笑顔で答ふ蓮の花

横井 二美代

縄文の赤蓮闇の果ての朝

小笠原 峰子

ひと花に静けさのあり白蓮

野呂 博子

通学路振り込められて蓮葉陰

後藤 信英

撥捌く二の腕眩し蓮太鼓

堀田 竹重